

6 国 語

国 語

注 意

- 1 問題は **1** から **5** までで、12 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は五〇分で、終わりは午前九時五〇分です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 答えは全て解答用紙にHB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を使って明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 5 答えは特別の指示のあるもののほかは、各問のA・イ・ウ・エのうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号の ○ の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 6 答えを記述する問題については、解答用紙の決められた欄からはみ出さないように書きなさい。
- 7 答えを直すときは、きれいに消してから、消しくずを残さないようにして、新しい答えを書きなさい。
- 8 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に書き、その数字の ○ の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 9 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

1

次の各文の——を付けた漢字の読みがなを書け。

- (1) 花瓶に挿した一輪のバラを部屋に飾る。
- (2) 主張の根拠を明確にして意見文を書く。
- (3) カメラを三脚に据えて記念写真を撮影する。
- (4) 歴史的に価値のある土器が展覧会に陳列される。
- (5) 絵本を読み幼い頃の純粋な気持ちを思い出した。

2

次の各文の——を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

- (1) 大正時代に建設されたレンガ造りのヨウカンを訪ねる。
- (2) 心を込めてソダてたトマトが赤く色付く。
- (3) ホテルのキャクシツへ自分の荷物を運ぶ。
- (4) 駅前のバイテンで温かい飲み物を買う。
- (5) 満開のサクラを眺めながら公園を歩く。

3

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている言葉は、本文のあとに〔注〕がある。）

亜紗、凛久、晴菜、深野は茨城県の高校生で、文芸部に所属している。凛久が転校することを知った亜紗たちは、親交のある長崎県と東京都の中高生と協力し、全国の中高生をオンラインでつなげISS（国際宇宙ステーション）の観測会を計画していた。観測会前のある日、凛久が自作した望遠鏡による天体観測を、凛久の姉である花楓も呼んで行うことにした。

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(辻村深月「この夏の星を見る」による)

〔注〕 ナスミス式望遠鏡——天体望遠鏡の形式の一つ。

輿——長崎県の五島天文台チームのメンバーとは元同級生で、京都の御崎台高校に転入した東京都チームのメンバーの一人。

窓——パソコンのデスクトップ上で開かれた画面。

円華や武藤、小山——長崎県の五島天文台チームのメンバー。

静謐——静かで穏やかな様子。

柳——御崎台高校に通う、東京都チームのメンバーの一人。

〔問1〕「あーっっっ」凛久の声だった。ISSの光の点が完全に視界

から消え、あとには、冬の星座と、赤く点滅する飛行機の光だけが残った空を仰ぎ、大声で、凛久が叫んだ。とあるが、この表現について述べたものとして最も適切なものは、次のうちではどれか。

ア 観測の余韻を残す夜空と凛久の声を対照的に描くことで、転校を受け止めきれず衝動に駆られる凛久の様子を強調して表現している。

イ ISSの光と飛行機の光とを交互に描くことで、天文部の仲間が凛久の転校に様々な感情を抱いていることを表現している。

ウ 星座と飛行機の光の強弱の変化を明確に描くことで、天文部の仲間と観測会を成功させた後の凛久の心情の変化を表現している。

エ ISSの光と凛久の行動とを順序立てて描くことで、実際に観測したISSの姿に凛久が大いに感動している様子を表現している。

掲載許諾申請中

〔問2〕⁽²⁾ なんだか無性におかしくなって、泣きながら笑ってしまおう。

とあるが、この表現から読み取れる亜紗の様子として最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 凜久の気持ちを引き出すために冷静に会話する深野と比較して、感情的になってしまった自分のことを恥ずかしく思っている様子。

イ 深野からの質問の答えに窮する凜久の姿を見てほほ笑ましく感じ、凜久が転校することへの悲しみがすっかり晴れている様子。

ウ 思ったことを素直に伝えて凜久の気持ちを引き出した深野の姿が痛快で、悲しい気持ちが少し明るくなっている様子。

エ 深野と軽やかに会話をしている凜久の姿を見て、心配しているほど悲しむ必要はないのかもしれないと思いついて安心している様子。

〔問3〕⁽³⁾ 心細そうに聞く声に、一度引いた亜紗の涙がまたこみ上げてきそうになる。とあるが、このときの亜紗の気持ちに最も近いのは、次のうちではどれか。

ア これまで転校の不安を口にしなかった凜久が、仲間を頼ってようやく素直な気持ちを表すことができたことにほっとする気持ち。

イ ずっと一緒だった自分たちに伝えなかった不安をオンラインの仲間には吐露する凜久の姿を見て、自分をふがいなく思う気持ち。

ウ 凜久の存在をようやく身近に感じることができたのに、もうすぐ離れ離れになってしまうという現実には打ちひしがれる気持ち。

エ 凜久の存在を改めて感じたことにより、一人で不安を抱え続けてきた凜久の心境を押し量りやるせなく思う気持ち。

〔問4〕⁽⁴⁾ 「私も卒業ですよ。」とあるが、晴菜先輩がこのように言ったわけとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 環境が変わっても、ISSの観測に共に挑んだ全国の仲間や天文部の仲間たちのことを忘れないでほしいと凜久に伝えたかったから。

イ 一緒にいた仲間たちとの関係はずっと続くと確信しており、たとえ離れてもきつとつながっていられると凜久に伝えたかったから。

ウ 天文部の仲間たちに対する願いを打ち明けることで、凜久だけでなく卒業を控えた自分のことも勇気付けてもらいたいと思ったから。

エ 自分も卒業のために仲間たちと別れることへの心の整理がつかずに寂しい気持ちでいることを、凜久にわかってほしいと思ったから。

〔問5〕⁽⁵⁾ その声を全身で受けて、空を見上げながら……。とあるが、この表現から読み取れる亜紗の様子として最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア たくさんの拍手や声を聞き、ISSの観測に全力を注いだ日々が、全国の仲間と喜びを共有する形に結実したことを実感している様子。

イ 全国からの反響に驚き、次回の観測会も最高のものになりたいと気持ちを切り換え、目標となる星を早く決めようと思っている様子。

ウ 全国の参加者がISSを観測できたか心配であったが、成功の知らせがパソコンから聞こえてきて、心が軽くなっている様子。

エ 拍手の音や声を聞き、全国の参加者が自分のことを一斉に賞賛してくれていることに感動し、誇らしく思っている様子。

4

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。）

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(長谷川眞理子「進化的人間考」(一部改変)による)

〔注〕 利他行動——自己を犠牲にして、他の個体に利益を与える行動。

〔問1〕⁽¹⁾ 今こうやって描写したのが、三項表象の理解である。とはどういうことか。次のうちから最も適切なものを選べ。

ア 子どものさす方向をおとなが見て子どもに話しかけることは、「外界」に関する子どもの心的表象を理解することだということ。

イ 子どものさす方向をおとなが見て子どもの興味を理解することは、子どもと同じ「外界」に関する心的表象を持つことだということ。

ウ 子どものさす方向をおとなが見て子どもと同じような興味を持つことは、互いに同じ「外界」を見ていたことの結果だということ。

エ 子どものさす方向をおとなが見て子どもと顔を見合わせることは、「外界」に関する心的表象の共有を理解し合うことだということ。

〔問2〕 この文章の構成における第十一段の役割を説明したものとして最も適切なものは、次のうちではどれか。

ア それまでに述べてきたヒトの認知能力の特徴について、言語の側面から新たな視点を提示することで、論の展開を図っている。

イ それまでに述べてきたヒトの認知能力の特徴について、チンパンジーとの共通点を挙げることで、論の妥当性を主張している。

ウ それまでに述べてきたヒトの認知能力の特徴について、チンパンジーの事例に即して仮説を立てることで、論の検証をしている。

エ それまでに述べてきたヒトの認知能力の特徴について、様々な議論の内容を要約して紹介することで、論をわかりやすくしている。

〔問3〕 チンパンジーが時代を超えて蓄積されていく文化を持つていな⁽²⁾

いのは、このためだろう。とあるが、筆者がこのように述べたのはなぜか。次のうちから最も適切なものを選べ。

ア チンパンジーは世界に対してかなりの程度の理解を持っているが、

世界を描写する言葉を感じることはないと言者は考えているから。

イ チンパンジーは言語訓練によって任意の記号を感じるが、さらなる

意味を生み出す文法規則は習得しないと筆者は考えているから。

ウ チンパンジーは高度な認知能力を持っているが、世界を描写して

他者と互いの思いを共有しようとしないと筆者は考えているから。

エ チンパンジーは狩りをするなどの共同作業はできるが、他者が何

をしているかを推測することはできないと筆者は考えているから。

〔問4〕⁽³⁾ しかし、本質的に、それは共同幻想なのだろう。とあるが、

筆者がこのように述べたのはなぜか。次のうちから最も適切な

ものを選べ。

ア 人々は言語を使って共同作業を行わねばならないと思っっているが、

実際には表情などでも意思疎通ができると筆者は考えているから。

イ 人々は公的表象が共同作業でうまく機能していると思っっているが、

実際には各個人の表象に微妙な違いがあると筆者は考えているから。

ウ 人々は人の心が計り知れないものだと思っっているが、実際には他

者が自分の心を察することを期待していると筆者は考えているから。

エ 人々は共同作業がうまくいっっていると思っっているが、実際には誤

解や恨みなどが生じて社会は動いていないと筆者は考えているから。

〔問5〕 国語の授業でこの文章を読んだ後、「互いの思いを一致させる

こと」というテーマで自分の意見を発表することになった。こ

のときにあなたが話す言葉を具体的な体験や見聞も含めて二百

字以内で書け。なお、書き出しや改行の際の空欄、や。や「な

どもそれぞれ字数に数えよ。

5

次のAは、和歌に関する対談の一部であり、Bは、対談中に出てくる鴨長明かものちやうめいが書いた「無名抄」むみやうしやうについて書かれた文章である。また、

Cは、無名抄の原文であり、内の文章はその現代語訳である。

これらの文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印の付いている言葉

には、本文のあとに〔注〕がある。）

A

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

B

掲載許諾 申請中

(久保田淳、俵万智「百人一首 言葉に出会う楽しみ」による)

掲載許諾申請中

(馬場あき子「埋れ木の歌人」による)

掲載許諾 申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾 申請中

（高橋和彦「無名抄全解」による）

〔注〕

題詠——題を決めておいて、詩歌などを作ること。

源三位頼政——平安時代の武将、歌人。

吟行——詩歌・俳句を作るために、名所等に出かけて行くこと。

大岡信——日本の詩人、評論家。

変奏曲——一つの主題を様々に変化させて構成した楽曲のこと。

俊恵——平安時代末期の歌人。鴨長明の師。

都にはまだ青葉にてみしかども紅葉散りしく白河の関——

旅立った時の都ではまだ青葉の状態で見したが、紅葉が散り敷いているよ、ここ白河の関では。

本歌——『新古今和歌集』の時代に盛んに行われた「本歌取

り」という表現手法を用いる際の、もととなる歌。

都をば霞とともに立ちしかど秋風ぞ吹く白河の関——

都を、春霞が立つのともに出発したが、いつの間にか秋風が吹く季節になってしまったことだ。この白河の関では。

能因——平安時代の僧侶、歌人。

〔問1〕 Aでは、ええ、当座に出された題に応じてちょっと手直しし

てその場に出すらしい。とあり、Bでは、頼政が歌会で名をあげた名歌は多く「擬作」つまり、あらかじめ準備し、練りとのえた歌であったということである。とあるが、A及びBで述べられた、歌会における頼政の歌の示し方の特徴を説明したものととして最も適切なものは、次のうちではどれか。

ア 頼政は、生の感情を整理して言葉にしておき、歌会で出された題に合わせて技法を駆使して即座に和歌にできるようにしている。

イ 頼政は、複数の歌を事前に備えておき、歌会ではそのまま出したり題にふさわしい表現に置き換えて出したりするようにしている。

ウ 頼政は、事前に歌を用意しておき、歌会で修正する必要がある際に変更すべき部分をあらかじめ想定しておくようにしている。

エ 頼政は、歌会の前に相談した歌人の先輩から譲り受けた歌を、歌会で提示された題に合わせて作りかえるようにしている。

〔問2〕⁽²⁾ 短歌の場合もそういうのはあるのではないですか。とあるが、ここでいう「短歌の場合もそういうのはある」を説明したものととして最も適切なものは、次のうちではどれか。

ア 感情を適切に表現する言葉は、作りかけた歌をできるだけ長い間寝かせておくことでしか得ることができないということ。

イ 感情を適切に表現した歌を完成させるには、ふさわしい言葉を納得するまで集中して考え続けることが大切であるということ。

ウ 感情を十分に表現しきれない未完成の歌であっても、寝かせておくことで適切な言葉が得られることがあるということ。

エ 感情を十分に表現できたと思う歌の場合でも、長い間寝かせることで適切かどうかを改めて吟味する必要があるということ。

〔問3〕⁽³⁾ 俵さんの発言のこの対談における役割を説明したものととして

最も適切なものは、次のうちではどれか。

ア 直前の久保田さんの発言を受けて、作歌の準備について久保田さんとの共通理解を図ろうとしている。

イ 直前の久保田さんの発言を受けて、作歌をする上での自分の体験談を紹介することで話題を広げようとしている。

ウ 直前の久保田さんの発言を受けて、作歌に関する久保田さんとは反対の意見を述べることで話題を転換しようとしている。

エ 直前の久保田さんの発言を受けて、作歌について自説を述べることで新たな問題を提起しようとしている。

〔問4〕⁽⁵⁾ 責任はとあるが、Cの原文において「責任は」に相当する部分はどこか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 計ひを

イ 是を

ウ 後の

エ 答をば

〔問5〕 Cの中の――を付けたア、エの「が」のうち、他と意味・用法の異なるものを選び、記号で答えよ。